



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



写真 「能代市 天空の不夜城」  
高さ17.6mの嘉六(かるく)と日本一の高さを誇る高さ24.1の愛季(ちかすえ)の大型灯籠が毎年8月3・4日頃運行される。

## CONTENT'S

●表紙	1
●柳谷ガバナー メッセージ	2
●国際ロータリー会長 メッセージ	3
●地区行事開催レポート	4
●地区委員会レポート	5
ガバナー公式訪問レポート	
●新入会員紹介	6
PHF・MPHF・米山功労者紹介	
●コーディネーターニュース	7
●8月のRIレポート	8
ガバナーより今月のことば、文庫通信	

国際ロータリー第2540地区  
ガバナー 柳谷悦麿

〒016-0825 秋田県能代市柳町9-23 プラザ都内  
TEL.0185-74-8586 FAX.0185-54-5060



## 『仲間を増やそう』

7月22日、23日の集中豪雨、大仙市を中心に大きな被害がありました。謹んでお見舞い申し上げます。既に各クラブに義援金の要請をさせていただきましたが、ご協力よろしく願いいたします。

さて、8月は会員増強・新クラブ結成推進月間となっております。イアン・ライズリーRI会長は1月の国際協議会で次のように述べています。

私たちが取り組むべきクラブの具体的な課題について考えると、2つのことが頭に浮かびます。一つは男女会員のバランス、もう一つはロータリーアンの平均年齢です。

規定審議会がロータリーに女性の入会を認めることを採択してから、28年が経ちます。しかし、女性会員の割合は10年前の約13パーセントよりは増えたものの、わずか20パーセント強にすぎません。このペースだと、ロータリーのあるべき姿である「男女均等」を実現するまでに、あと30年かかってしまいます。

私たちの住む世界を反映したロータリーを実現するために、30年も待ってはいられません。今、これに優先して取りかかる必要があります。

539名の次年度ガバナーのうち、103名が女性です。これらの皆さんは、ロータリーが必要とする女性の素晴らしい模範です。地域社会のすべての人とつながり、すべての人を代表し、支援するためにリーダーシップを発揮できる女性を、ロータリーは必要としています。つまり、ここにいる皆さんのような方々です。

会員属性に関する2つ目の重要課題は年齢です。1905年にシカゴで初めてロータリーの例会を開いたとき、ポール・ハリスは36歳でした。今日、40歳未満の会員は報告済み会員のわずか5パーセントしかいません。たったの5パーセントです。会員の大半は60歳以上です。しかもこれは、全体の半数にあたる、年齢について報告した会員だけを基にした統計であり、年齢を明かしていない会員は含まれていません。

若い会員の入会促進に真剣に取り組まなかったら、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください。若い会員の入会と参加を絶えず促していくための新しく、より効果的な方法を何としても見つけなくてはなりません。そのような方法があれば、次世代の会員とリーダーを継続的に生み出すことができるでしょう。これは、組織の繁栄にとって極めて重要なことです。

既成概念にとらわれず、幅広く会員候補を募り、ロータリーの仲間を増やすことが求められています。また、会員の多様性に応える意味で当地区でも近い将来Eクラブの設立を考える必要があるよ

うに思います。

会員増強に苦慮する地区・クラブが多い中で、大幅に会員が増えたクラブがあります。私と同期のガバナーのクラブです。『ロータリーの友8月号』をご覧ください、参考にして下さい。

新年度が始まりましたが、皆様に地区からのお願いがあります。7月11日付のRI会長メッセージに植樹の要素がありました。

長年の間、ロータリー奉仕の根幹となってきた一つの理念があります。それは「持続可能性」です。持続可能な奉仕とは、ロータリーによる間接的な関与が終わっても、その成果が長い間、好ましい影響をもたらしていくことを意味しています。私たちは、単に井戸を掘るだけでなく、地域社会の人々がそれを維持し、修繕することができるように活動します。クリニックを建てる場合には、ロータリーからの継続した支援なしでも運営していけるようにします。

持続可能性を確立するために私たち皆さまにお願いしたいのは、植樹の取り組みに参加していただきたいということです。今日から、2018年4月22日の「アースデー」までに、会員1人につき1本の木を植えていただきたいと思います。

この取り組みは120万本の木が環境に良い影響を与えること以上に素晴らしい成果をもたらせると期待しています。それはつまり、ロータリーがこの惑星に住む人々に対する責任だけでなく、私たち全員が頼って生きているこの惑星そのものに対する責任を認識しているのだと示すことができるということです。

国際協議会で、RI会長が講話の中で触れられていましたが、この度正式な要請がまいりました。年度途中ですが、各クラブにおきましては実施可能な範囲でご協力をいただきたいと思います。年度事業予定に植樹が含まれている場合は、その事業が充当するものと考えます。よろしく願いいたします。



2017-2018年度ガバナー

Yanagiya Etsuhiro

柳谷悦磨



「ロータリーって何？」と聞かれたら、あなたは何と答えますか。単純に思える問いでも、どう答えていいか戸惑ってしまうことはないですか。いつも明確

に話せる人でも、ロータリーを成す要素を一言で言い表すことは難しいのではないのでしょうか。

これまでロータリーは、その活動を理解してもらうのに困難を経験してきました。何をするかだけでなく、どうやって世界に貢献しているかを人びとに理解してもらうことに、いつも苦労してきました。

私は会計士なので、数字が大好きです。数字はどの言語にも通じます。そして言葉よりも効果的に複雑な情報を提供することができます。そこで、本ロータリー年度には、各クラブに2つの数字（人道的奉仕のために費やした現金・現物寄贈の金額、ロータリーの名のもとに行った活動時間数）をロータリー本部へ提出していただきたいのです。

この数字を有益な形で使えるように、正確な数字を提出してください。ですから、クラブが奉仕に費やすお金と時間を今から正確に記録してください。

クラブがこの情報を年度末に提供できる一番簡単な方法は、ロータリークラブ・セントラルからデータを毎月入力することです。このツールは、今までよりずっと使いやすくなりました。

もし、インターネットへのアクセスが限られているなどの理由で、クラブを通じてロータリークラブ・セントラルにデータを入力できない場合は、地区ガバナーに連絡し、他の手段で提出できるようにしてください。

この作業の目的は、けっして最高額、最長時間数を指すものではないことを強調させていただきま。これは競争や表彰のためでなければ、特定クラブからご報告いただいた数字を公に示すことでもありません。目標は、正確な信頼性の高い数字を、自信をもって公共イメージ活動、新会員入会資料、そしてパートナーに示すことです。各クラブで報告いただく数字は、「ロータリーって何?」、「ロータリーって何をするの?」といった質問への回答にも活用できるでしょう。

これらの数字で、ロータリーの価値をより多くの人に示すことができると強く信じています。この作業を土台として、より多くの人びとに、より多くの方法で、今まで以上に世界に変化をもたらすことができるでしょう。

2017-2018年度国際ロータリー会長  
イアン H.S. ライズリー

## 7月9日(日) 会員増強・ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会 合同セミナー開催報告

国際ロータリー第2540地区 地区副幹事 佐藤善典

国際ロータリー第2540地区 2017-2018年度 会員増強・ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会合同セミナーが、2017年7月9日の日曜日、能代市プラザ都を会場に開催されました。

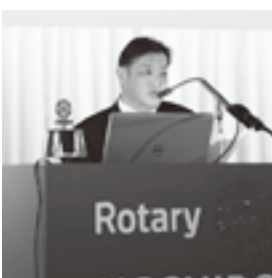
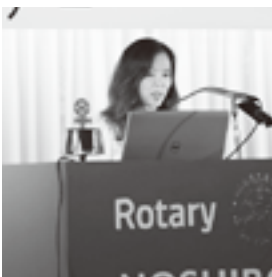
今回のセミナーでは、基調講演としまして東京米山友愛ロータリークラブ特別代表であり第2ゾーンロータリーカードコーディネーターの関博子様と2008-2009年度米山奨学生コイララ アシマ様に、奨学生終了後の活動、母国との文化の違いなどをお話いただき、その文化の違いを打破すべく、今現在行っている活動をお話いただきました。

そして、地区の各委員会委員長三名からお話いただきました。ロータリー米山記念奨学会については阿部大助ロータリー米山記念奨学委員長、

会員拡大増強については大塚勝栄会員拡大増強委員長、ロータリー財団についてはパストガバナーである玉木修ロータリー財団委員長よりお話しをいただきました。ロータリーカードについてもお話しがありましたが今回は第2ゾーンロータリーカードコーディネーターの関博子様がお見えということで、ロータリーカードについてお話しをいただきました。参加者は真剣なまなざしで各講演に聞き耳を立て、そして資料を見ながらメモを取る場面が多々見られました。

今回のセミナーの内容を各クラブへ持ち帰り個々の活動に活かしていただければと思いました。

ご参加いただきました皆さまありがとうございました。



## 7月9日(日) 第1回諮問委員会 開催報告

- 日時：2017年7月9日 12時～13時
- 会場：プラザ都 3F 杉の間

柳谷ガバナーの召集により、諮問委員10名、オブザーバー1名の皆様にご参加いただき、以下の事項について協議がなされました。

## 1) 地区大会委員会構成について

## 2) その他

- ①ガバナーノミニ選出について
- ②指名委員会報告について
- ③手続要覧について
- ④ロータリー・リーダーシップ研究会報告について
- ⑤ロータリー財団報告

諮問委員の皆様より貴重なご意見を頂戴し、無事に閉会しました。

## 7月2日(日) 第1回ロータリー財団委員会 開催報告

- 日時2017年7月2日 10時～13時
- 会場：秋田ビューホテル 5F 菊の間
- 出席者：ガバナー、財団委員、国際奉仕委員、地区役員 12名

## 議題

- 1) 地区財団委員会前年度決算書
- 2) 前年度クラブ別寄付状況
- 3) 前年度補助金報告、補助金決算書
- 4) 地区財団委員会申し合わせ事項について
- 5) 本年度申請書の基づいて地区補助金配分について
- 6) ポリオ発生状況
- 7) ロータリーカード実績表

## ガバナー公式訪問レポート

秋田東ロータリークラブ 会長 吉田 進

2017-2018年度第1回目の公式訪問は、秋田東ロータリークラブで行われました。

例会に先立ち、会長幹事面談を行い、クラブの現況を説明し、柳谷ガバナーの方針を受けてクラブとしてどのような活動をしていくかご指導いただきました。

例会では、クラブに対しての要望や、地区の方

針と今後の課題について触れられ、特に会員増強において女性会員や若い世代の会員の入会を推進すること、R Iのテーマをよく理解し、行動を起こすということについてお話しいたされました。ガバナーからのご指導のもと、一年間精進して参ります。貴重な時間をいただき誠にありがとうございました。



新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

○湯沢ロータリークラブ  
**鈴木 寿** Suzuki Hisashi

職業分類	機械設備工事	役職	代表取締役
勤務先	㈱スズキ産業	入会年月日	2017年7月3日
		紹介者	中川 秀悦



○湯沢ロータリークラブ  
**鵜沼 克己** Unuma Katsumi

職業分類	建築板金業	役職	代表取締役
勤務先	㈱鵜沼板金加工所	入会年月日	2017年7月3日
		紹介者	鈴木 又五郎



○湯沢ロータリークラブ  
**相庭 利成** Aiba Toshinari

職業分類	銀行	役職	支店長
勤務先	秋田銀行 湯沢支店	入会年月日	2017年7月20日
		紹介者	小田原 豊満



○大曲ロータリークラブ  
**田中 慶昭** Tanaka Yoshiaki

職業分類	電気工事	役職	所長代理
勤務先	羽後電設工業㈱ 大曲営業所	入会年月日	2017年7月1日
		紹介者	齋藤 政幸



○大曲ロータリークラブ  
**佐藤 芳彦** Satoh Yoshihiko

職業分類		役職	副市長
勤務先	大仙市役所	入会年月日	2017年7月1日
		紹介者	鎌田 俊



○大曲ロータリークラブ  
**新山 良洋** Niiyama Yoshihiro

職業分類	花火製造	役職	取締役
勤務先	響屋大曲煙火㈱	入会年月日	2017年6月30日
		紹介者	佐藤 力



○大曲ロータリークラブ  
**桜庭 玲子** Sakuraba Reiko

職業分類	郵便事業	役職	局長
勤務先	大曲郵便局	入会年月日	2017年6月30日
		紹介者	佐藤 正行



○横手南ロータリークラブ  
**村岡 洋平** Muraoka Yohei

職業分類	総合建設業・ 不動産業	役職	代表取締役社長
勤務先	㈱村岡組	入会年月日	2017年7月1日
		紹介者	下夕村 正樹




○山本ロータリークラブ  
**三浦 昌樹** Miura Masaki

職業分類	塗装業	役職	代表
勤務先	三浦塗装店	入会年月日	2017年7月1日
		紹介者	北林 鉄美



○鷹巣ロータリークラブ  
**虻川 敬** Abukawa Takashi

職業分類	食品卸	役職	代表取締役
勤務先	㈱元気屋	入会年月日	2017年7月6日
		紹介者	佐藤 康弘



○鷹巣ロータリークラブ  
**平塚 敦子** Hiratsuka Atsuko

職業分類	自動車販売	役職	
勤務先	(合)平塚自動車商会	入会年月日	2017年7月13日
		紹介者	佐藤 康弘



○象潟ロータリークラブ  
**小川 均** Ogawa Hitoshi

職業分類	金融業	役職	支店長
勤務先	羽後信用金庫 象潟支店	入会年月日	2017年7月1日
		紹介者	渡辺 正人



○能代ロータリークラブ  
**瓜田 昭彦** Urita Akihiko

職業分類	鉄道運輸	役職	東能代駅長
勤務先	東日本旅客鉄道㈱	入会年月日	2017年7月1日
		紹介者	継続会員



○能代ロータリークラブ  
**大信田 隆一** Oshida Ryuichi

職業分類	電気事業	役職	営業所長
勤務先	東北電力㈱ 能代営業所	入会年月日	2017年7月1日
		紹介者	継続会員




○横手南ロータリークラブ  
**岩根えり子** Iwane Eriko

職業分類	IT・情報関連	役職	代表取締役社長
勤務先	㈱デジタル・ ウント・メア	入会年月日	2017年7月18日
		紹介者	熊谷 邦夫



○横手南ロータリークラブ  
**藤原 学** Fujiwara Manabu


職業分類	リフォーム業	役職	代表取締役
勤務先	ファスト・ホーム㈱	入会年月日	2017年7月18日
		紹介者	熊谷 邦夫



PHF・MPHF・米山功労者紹介

○大曲ロータリークラブ  
**高橋 右** Takahashi Yu

表彰分類	MPHF6回目 米山功労者4回
入会年月日	2007年1月



○山本ロータリークラブ  
**畠山 正一** Hatakeyama Shoichi

表彰分類	米山功労者2回目
入会年月日	2005年7月



○花輪ロータリークラブ  
**浅石 敏明** Asaishi Toshiaki

表彰分類	MPHF2回目
入会年月日	2012年1月





# コーディネーター NEWS

2017年8月号

発行：Zones 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 各ゾーンにはロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)の3人のコーディネーターと1人のアドバイザーが国際ロータリーから任命されています。私どもの役割は、研修者、コンサルタント、アドバイザーとして、ガバナーと地区チームの皆さまをサポートすることです。会員の入会と参加の促進、地域社会でのロータリーの推進、ロータリー財団の支援を通じて国際ロータリーの戦略計画を遂行するために、ガバナーの皆さまと地域リーダーがチームとなって協力することが重要となります。従いまして、地区セミナー、地区大会、PETS、地区研修・協議会などにおいて、それぞれの分野に関するプレゼンテーションを行うことのできる機会がありましたら、お手伝いをさせていただきます。コーディネーター、アドバイザーおよびコーディネーター補佐一同、今年度が皆さまにとって実り多い1年となることを願っております。



## 第1ゾーン ロータリーコーディネーター 酒井正人 (RID2510:函館五稜郭RC)

RCの主な役目は「クラブのサポートと強化」で、特に会員増強に向けた支援であります。しかし、ご承知のようにゾーンの再編が行われ、日本は2.5ゾーンに縮小されることとなります。これを元に戻すためには約6千名の会員を純増しなければなりません。日本には2千強のロータリークラブがあります。5年間で各クラブが純増3名を達成できれば決して夢のような話ではないと思います。みんなで頑張りましょう。



## 第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木秀憲 (RID2570:吹上RC)

公共イメージと認知度の向上のために行うべき事は、①我々ロータリアンの活動について ②世間へ発信する内容について ③世間へ発信する方法について の三つに分けられると考えます。単に広報するのではなく、「世間の方々に良いイメージでロータリーについてご理解頂く」事が大切です。この観点から、今後上記①,②,③について、皆様と共に考えたいと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。



## 第2ゾーン ロータリーコーディネーター 田中正規 (RID2760:西尾RC)

昨年4月の規定審議会はロータリーの歴史上の転機と言われています。すなわちクラブの裁量が大きくなり、柔軟性が増しました。柔軟なクラブ運営(例会の形式の多様化、出席要件の緩和、異なる会員種類の提供、例会スケジュールの変更等)とクラブの強化が求められています。それには例会の充実、多くの会員のリーダーシップの発揮、ビジョンの作成、新会員の指導等があります。戦略計画に基づき、目標設定、行動計画の立案、実行が必要とされます。そのために、RIから多くのリソースが提供されています。私たちゾーンのロータリーコーディネーターも利用してください。



## 第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 渡辺治夫 (RID2780:横須賀RC)

国際ロータリー第2ゾーン「ロータリー公共イメージコーディネーター」という身に余る重責に身の引き締まる思いであります。RPICの任務に初めて取り組みますが、誠心誠意務めてまいりますので皆様のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか？」という問いに「自らの『行動』によって答えましょう」と述べました。そしてRIは「People of Action(世界を変える行動人)公共イメージキャンペーンをはじめています。このキャンペーンに則り、行動を持って「公共イメージと認知度の向上」に取り組んで参りたいと存じます。



## 第3ゾーン ロータリーコーディネーター 若林紀男 (RID2660:大阪東RC)

愈々新年度が始まり、ガバナーの皆様には勇躍の思いを持って任務に就かれておられると存じます。RIの会長は年ごとに替わっても常に会員基盤の強化推進を提唱されます。日本に於いても「会員増強」は喫緊の課題であり、地区・クラブでは大きなウェイトをかけて取り組み続けておられます。本年度第3ゾーンのリーダーの方々と共に、地道にクラブ活性化→会員維持・会員増強の成果をあげる為、ARCによる地区別専任担当制を用いてご協力させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

関西地区担当 高島凱夫(D2660) 中国地区 伊藤 文利(D2690) 九州地区 穴井元昭(D2700)



## 第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山守雄 (D2660:大阪中央RC)

昨年度一年目はRPICとして、どのような活動が各クラブと各地区にメリットを齎すことができるのか暗中模索の状態からスタートいたしました。ゾーン内各地区の皆様と対話を重ねることによって、各クラブや地区のニーズが次第に汲み取れるようになりました。近年、ロータリーの公共イメージと認知度の向上活動、そしてRI・地区・クラブ運営のIT化が加速しております。新年度はギアアップを図り会員の皆様にも少しでもお役に立てますように努力いたします。引き続き皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 柳谷悦磨ガバナーより 今月のことば

☆今月より私のお寺の掲示板  
のことばを紹介させていただきます。

### 今月のことば

一個人がいか  
富んでも  
社会全体が  
貧乏であつたら  
その人の幸福は  
保証されない  
渋沢栄一

## 文庫通信359号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会講演より

◎「Rotary-かえりみて、あすを考える」

久野 薫 2017 16p  
(D.2630地区大会)

◎「ロータリアンの矜持」

藤川享胤 2017 8p  
(D.2590地区大会の記録)

◎「2020年東京オリンピックのレガシーとロータリーの多様性」

水野正人 2017 7p  
(D.2590地区大会の記録)

◎「危機管理の人生」

安斎 隆 [2017] 12p  
(D.2530地区大会記念誌)

◎「2030年、そのとき日本は」

国谷裕子 [2017] 2p  
(D.2640地区大会記録誌)

◎「みどりの力で心の復旧・復興を」

涌井雅之 [2016] 11p  
(D.2530地区大会記念誌)

◎「人はどうがんと向き合うか？」

垣添忠生 2017 4p  
(D.2710地区大会特集号)

◎「青森県の短命県返上活動の現状」

中路重之 2015 7p  
(D.2830地区大会記録誌)

◎「障害者アートで社会を変える」

播磨靖夫 [2016] 5p  
(D.2640地区大会記録誌)

◎「フランス人から見た日本文化のあれこれ」

リシャル コラス 2017 4p  
(D.2780地区大会報告書)

[上記申込先:ロータリー文庫]